

III 青少年教育

1 南砺市放課後子ども教室・南砺市土曜学習推進事業の概要

(1) 趣 旨

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、子どもたちの安全・安心な活動拠点づくりが求められている。

のことから、「放課後子ども教室推進事業」及び「土曜学習推進事業」により、市内の各校区において、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用しながら地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを推進する。

「放課後子ども教室推進事業」については、こども家庭庁の「放課後児童健全育成事業」(放課後児童クラブ)と一体的あるいは連携した総合的な放課後対策「新・放課後子ども総合プラン」の一環として実施する。

(2) 事業内容

① 放課後子ども教室・土曜学習推進事業の実施

放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々を推進員やボランティアとして配置し、スポーツや文化活動、学習活動など学ぶ意欲のある子どもたちへの場を提供する。令和6年度は9小学校8中学校10教室で実施。

② 放課後子ども教室・土曜学習推進事業の委託

土曜学習推進事業の井波(1教室)・中学生の教室をのぞいて各地域の総合型地域スポーツクラブ等に委託して実施する。

(3) 開催教室

事業	放課後子ども教室推進事業					土曜学習推進事業				
	上平小	福野小	井波小	井波小	城端小	全小学校区	上平小	井波小	南砺つばき学舎	全中学校区
教室名	五箇山放課後子ども教室	ふくの元気つ子教室	井波放課後子ども教室	元気子ども教室	マナーキッズ sports	桜ヶ池ネーチャースクール	上平週末子ども教室	寺子クラブ	サタス	中学生学習支援事業
運営団体	たいらスポーツクラブ	ふくのスポーツクラブ	アイウェーブ	なんと元気	クラブ J o y	桜ヶ池ネーチャースクール 実行委員会	上平週末子ども教室 実行委員会	南砺市教育委員会(寺子こどもえん)	いのくちスポーツクラブ	南砺市教育委員会
登録人数	1~6年生 27人	1~6年生 11人	1、2年生 24人	1~6年生 30人程	1~3年生 7人	3~6年生 27人	1~6年生 20人	1~6年生 66人	1~6年生 28人	中学生 48人
実施回数	平日 32回	平日 25回	平日 20回	平日 79回	平日 15回	週末等 12回	週末等 22回	夏季・冬季休業 10回	週末等 14回	夏季休業8回 冬季休業8回
活動場所	春光荘他	福野体育館	井波小体育館他	きぼりつこ	城南屋内グラウンド	桜ヶ池公園周辺	タウンースキー場他	真教寺	井口地域内	じょうはな座・福野体育館・ヘリオス・地域包括ケアセンター・市役所

2 放課後子ども教室推進事業

(1) 五箇山放課後子ども教室

運営：たいらスポーツクラブ

① 事業の概要

- 日 時 毎週火曜日 (年間 33 回)
午後 2 時 40 分～午後 5 時頃
○場 所 平若者センター『春光荘』
平文化複合施設、アリーナ
○登録者数 27 名 ○参加人数 毎回 20 名程度
○活動内容

『茶道教室』『軽スポーツ』『学びの遊び』のプログラムを実施している。

指導者は専門的な知識や特技、放課後児童支援員の資格を持たれている、地域の方々にお願いしている。
さまざまな体験活動や地域住民、異学年との交流を図る。

■茶道教室■

席入りの仕方、袱紗捌き、茶杓の扱い方、棗の清め方、
1、2、3年生 盆略点前、4年生 茶箱点前、
5、6年生 風炉薄茶点前



茶道教室 (4年生 茶箱)

■軽スポーツ■

5分完走、コーディネーショントレーニング、球技、
色々なリレー、鬼ごっこ、体力測定、レクリエーション



軽スポーツ (風船リレー)

■学びの遊び■

今年もよろしく集会、美術アート、bingo大会、
宿題会、平地域文化祭展示作品作り（手編みマフラー）

■イベント■

夏休み：写生会

12月：クリスマスケーキをデコっちゃお♪

3月：6年生「卒業茶会」



学びの遊び (石ころアート)

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・学びの遊びの工作が大好き。
- ・(軽スポーツで) クリングをやりたい。
- ・クリスマスケーキをまた作りたい。

(保護者)

- ・イベント毎の作品がとても可愛くて飾っています。
- ・毎回、茶道教室の茶菓子を楽しみにしています。



クリスマスケーキをデコっちゃお♪

③ 成果と課題

- ・高学年になるにつれ、参加人数が減少している。
- ・継続してもらえるように活動内容を見直していきたい。
- ・クリスマスイベントでは、地元商店の方にご協力いただけた。
- ・地域にも放課後子ども教室を更にアピールしていきたい。

(2) ふくの元気っ子教室

運営：特定非営利活動法人ふくのスポーツクラブ

① 事業の概要

○日 時 毎週火曜日（年間 25 回）
午後 3 時 30 分～午後 5 時 20 分

○場 所 福野体育館

○登録者数 11 名

○参加人数 10 名程度

○活動内容

放課後体育館に集合後着替えと宿題を済ませ、活動までの時間はe-スポーツやドッジボール、読書などを過ごす。

午後 4 時 30 分より活動を実施。タグラグビーをメインに様々な種目のルールを覚え、練習や試合をして楽しむ。



自由時間の様子

② 子供や保護者の感想

（子供）

- ・コーチの話をしっかりと聞いてもっと上手になりたい。
- ・もっと練習を極めてタグラグビーの大会に出場したい。
- ・タグラグビー以外の競技にも挑戦したい。

（保護者）

- ・放課後を利用し、宿題や運動をさせられるいい活動だと思う。
- ・地域密着の教室で共働き世帯にとって、安心して子供を預けられる環境はとても助かる。
- ・礼儀作法の習得や体力の向上に繋げるにはいい活動だと感じた。



教室中の様子

③ 成果と課題

- ・学年の差や、性別の差に配慮し、ルールやチーム編成を模索しながら活動を行った。
- ・SNS やチラシでの募集に加え、令和 6 年度は新たに放課後児童クラブに参加している児童を対象とした教室体験会を 2 回実施し、受講生の確保に奔走した。今後も安心して子供を預けられる環境を整備し地域に根差したコミュニティを構築・提供することで親世代も働きやすい（住みやすい）街づくりの創出に寄与していきたい。
- ・活動に参加して数年経つ児童も多く、中には向上心が芽生え、対外試合を求める声も一部出てきたため、基礎練習に加えより高度な戦術的練習等も視野に入れつつ活動を行っていきたい。また、それに伴い指導者のスキルアップやキャリアアップ講習への積極的な参加が急務であると感じる。



教室中の様子

(3) 井波放課後子ども教室

運営：特定非営利活動法人アイウェーブ

① 事業の概要

- 日 時 令和6年5月～令和7年2月
木曜日 午後2時40分～午後3時40分(年間20回)
- 場 所 井波小学校体育館、井波総合文化センター
- 登録者数 24名
- 参加人数 毎回20名ほど
- 活動内容
 - ・運動あそび(コーディネーショントレーニング、ACP、リレー、ボールあそび、ドッヂビー、ニュースポーツ体験他)
 - ・文化活動(廃材を利用した工作づくり・あそび、おりがみ、巨大ちぎり絵、他)



コーディネーショントレーニング(ラダー)

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・なわとびが上手にできるようになった。
- ・汗をかいて運動できた。
- ・サッカーが楽しかった。またやってみたい。
- ・バスケットボールをしたい。
- ・ダンボールハウスを作りたい。



廃材(紙皿)を利用した工作づくり

(保護者)

- ・子供が家に帰ってきて、毎回楽しそうに活動の様子を話してくれる。
- ・以前よりも身体を動かすことが、好きになったように感じる。
- ・今年で卒業だが、兄弟も参加させたい。

③ 成果と課題

- ・子供たちが元気いっぱい、楽しそうに活動しているのを見て、子供たちの居場所づくりになっていると感じている。
- ・前年度参加をしていた2年生が多く、1年生の面倒をみてくくれて、良いお手本となった。
- ・夏休みには児童館にて活動を行い、普段関わることのない子供同士の交流ができた。
- ・放課後の学校開放を利用し、定期的に体育館での活動を行っているが、学校行事や急な日課の変更等により、会場が使えないことがあるので、より一層学校とコミュニケーションをとる必要がある。



児童館にて行ったニュースポーツ体験

(4) 元気子ども教室

運営：特定非営利活動法人なんと元気

① 事業の概要

○日 時 毎週火・金曜日 午後3時～午後6時

○場 所 きぼりっこ

○登録者数

○参加人数 30名程度

○活動内容

子供たちが宿題に取り組む姿勢を大切にいと考えているので、分からぬことを質問してくる自発性の芽生えを大切にし、子供達の目線で理解してもらえるようにお手伝いしていくよう心掛けている。



学習の様子 1

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・自ら勉強したいという気持ちを持った。

(保護者)

- ・安心して子供を預けられる。



学習の様子 2

③ 成果と課題

・今年度は県及び市からの視察があったが、放課後児童クラブと学習支援の合わさった取り組みは好評価を受けた。他の児童クラブでの展開も打診されたが、現状の職員維持が精一杯の状態である。

・子供が周囲（親や友達関係において）から抑圧されずにのびのびと自分の意見が言えるように見守っていきたい。また、悩んでいる様子が伺えれば、傷つけないように話を聞くようにし、問題が孕んでいると判断できれば、当方だけで解決しようとはせずに、きぼりっこ側と学校側にも入ってもらい出口を模索していきたい。



教室の入口

(5) 「マナーキッズ sports」

運営：特定非営利活動法人クラブ J o y

① 事業の概要

- 日 時 毎週月曜日（年間 15 回）
午後 4 時 30 分～午後 5 時 30 分
- 場 所 城南屋内グラウンドアリーナ・フィットネスルーム
会議室・城端中学校周辺
- 登録者数 7 名
- 参加人数 毎回 ほぼ全員参加
- 活動内容

城南パークを走ったり、自然を使った文化活動を取り入れたりして遊んでいる。



モルック

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・毎回楽しい。
- ・いろんな運動ができた。
- ・来年も入る。

(保護者)

- ・毎回楽しみにしていた。
- ・帰りの迎えに遅れた際、スタッフが丁寧に対応してくれた。
- ・活動で作ったクリスマスツリーがすごく良かった。
- ・来年度も参加させたい。



インディアカ

③ 成果と課題

- ・毎回の出席率が良かった。
- ・昨年に引き続き、学習発表会や PR イベントにマナーキッズ sports のブースを設けた。
- ・現在 7 名で内、3 年生が 5 人だった。来年度新規の子供が増えるように学校だけでなく、児童館や地域づくり協議会にチラシを配ろうと思う。



Joy まつり クリスマスツリー

3 土曜学習推進事業

(1) 桜ヶ池ネーチャースクール

運営：桜ヶ池ネーチャースクール実行委員会

① 事業の概要

- 日 時 年間 12 回 毎回土曜日
概ね午前 9 時～12 時(正午)
- 場 所 桜ヶ池公園とその周辺
- 登録人数 年間公募制 27 名
- 参加人数 年間概ね 80%



② 活動内容

本年は 2 月下旬に令和 6 年度企画をおこなった。プレイアースパーク計画に伴う公園閉鎖と感染症対策が議題となった。パーク計画内容が見えない中での企画には無理が生じるが 20 年以上続けてきた教室を開講するには心残りがあり、年間企画を立てその都度現場に応じた教室を開催することとした。

感染症対策は年間 2 回保護者同伴の企画を児童のみの教室とした。

参加者対象は南砺市市内の小学 3～6 年生を対象とし、桜ヶ池周辺の四季の移り変わりや動植物の営みを観察し、物づくりを通じて自然の大切さを学ぶ。スタッフはナチュラリスト、元教育関係者、自営業、農業者、ネーチャースクール OB の 20～80 才代で構成されている。

また、開催毎に企画打合せをおこない現地調査を今年は特に入念におこなった。

○ 事業内容

毎回、参加児童が楽しかったことや新たな発見・疑問などを感想文にまとめて発表し、問題点をみんなで共有してチームワークの輪を広げた。

本年は開催拠点を固定できず不安定ではあったが、何とか計画通り開催することが出来た。心残りは親子ふれあい教室を開催できず今後の課題として残った。

③ 成果と課題

- ・活動場所には自然の教材が豊富にあり、その教材を有効利用したい。
- ・遊びや学びを通じて自然環境の大切さを伝えたい。
- ・スタッフも 20 年余り続けると高齢化、後継者育成が急務。
- ・プレイアースパーク計画の全景が見えるとよい。

(2) 上平週末子ども教室

運営：上平週末子ども教室実行委員会

① 事業の概要

○日 時 冬季毎週土、日、祝、冬休み（年間 25 回）
午後 9 時～12 時

○場 所 たいらクロスカントリー場、タカンボースキー場、たいらスキー場

○登録者数 15 名

○参加人数 毎回ほぼ全員

○活動内容

地元スキー指導者によるクロスカントリースキー、アルペンスキー教室を行っています。基礎スキーや歩くスキーの基本技術を練習している。

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・スキーが段々上手になってできなかつた滑り方が出来るようになってうれしい。
- ・いろんなコースで滑れるので楽しい。
- ・友達と外で体を動かすのが楽しい。

(保護者)

- ・冬場は中にこもりがちですが、外で活動するので大変ありがたい。
- ・スキー教室に参加してから、外で遊ぶことが増えた。
- ・スキーの基本が教えてもらえるので良いと思う。

③ 成果と課題

- ・冬季の活動なので今後も参加児童の健康面に気を付けて活動したい。
- ・冬場は外での活動が減るので、冬季にできるスポーツは、体力向上に繋がっている。
- ・児童数の減少で教室の登録者人数が年々減ってきている。
スキーの楽しさを伝えられるように、活動内容を工夫していきたい。
- ・指導者を確保し持続的な活動ができるようにしたい。



クロスカントリースキー教室

アルペンスキー教室

(3) 寺子クラブ放課後子ども教室

運営：寺子こどもえん

①事業の概要

- 日 時 長期休業中 午前8時半～12時半
- 場 所 寺院（真教寺）
- 登録者数 66人
- 活動内容



金箔貼り体験

自主学習タイムの後、その日の活動や自由遊び。片付けと掃除後に終了。

毎年恒例の内容に加え、初めて金箔貼りや版画の体験を行うことが出来た。

特に版画体験では、震災をテーマに活動されている作家さんにご協力いただき、こども達が版画を通して能登半島地震の被災地へ思いを馳せた。

最初に、作家さんの活動についてや、1月1日に起こった地震の被害と7か月以上経っても何も変わっていない被災地の現状、被災された人達の生活についてのお話を聞いた。そして、今回体験する版画のデザインは「がれき」。

生活に欠かせない物、大事な物、思い出の物、あって当たり前の物。色々な物ががれきになってしまふこと。それがれきの中での生活を考えてみた。

私達にはいつもと同じ今でも、能登で大変な生活をされている人達のことを想像し、自分たちに何ができるかを考えた。「物を大切にせんなん」「友達と会えなくなるのは寂しい。いじわるをせず仲良くしたらいい」「好き嫌いしないで何でも食べる」そして、「頑張っていることを誰も知らなかつたら悲しい」「頑張っていることを知ってくれていたら嬉しい」から、「被災地の人達が頑張っていることを知っておこう」と話し合った。

色々な和紙にがれきの版画をして形を切ったりちぎったりして貼り、うちわを完成させ、うちわが完成した子から被災地へ寄せ書きを描いた。

豪雨災害も重なり、みんなで作った作品を贈ることを迷ったが、12月には被災地へ届けることが出来た。そして、被災地から喜びの電話が掛かってきたことも冬休みに集まつたこども達に伝えた。

ボランティア支援センターのホームページには「現場の声 番外編」として「能登のことを思っていてくれることはうれしいですね」とご紹介いただいた。

版画を体験するだけでなく、災害についてや遠くで大変な思いをしている人、自分の生活について思いをめぐらせる時間となった。



版画体験



②成果と課題

- ・今年度も地域の方々の温かいご協力で、子どもたちは沢山の活動を行うことが出来た。
- ・人と人との関わりの中で地域の歴史や文化、郷土の良さや昔から伝わる遊び等に触れ、つなげていく活動を続けていきたい。

(4) サタスポ

運営：いのくちスポーツクラブ

① 事業の概要

- 日 時 土曜日 (年間 14 回)
午前 9 時～午前 11 時
- 場 所 おもに井口地域内
- 登録者数 28 人
- 参加人数 平均 5～6 人前後



Sea グラス

○活動内容

南砺つばき学舎 1 年生～6 年生を対象として活動している。

「レクリエーション」・「ものづくり」・「農業」などに挑戦している。



タイルでリースをつくろう

② 成果と課題

- ・保護者の方の協力を得て、さまざまな活動を行うことができた。
- ・引き続き「臨床美術」に取り組んだ。
- ・保育園児と保護者や地域の方の参加もあり、楽しく活動してもらえた。
- ・地域の方との交流を交えながら、楽しんで参加してもらえるよう活動内容を工夫していきたい。



スケートに挑戦

(5) 中学生学習支援事業

運営：南砺市教育委員会

① 事業の概要

○ 日 時

- ・夏休み 8月5日・6日・9日、10日 各日2会場で計8回実施
- ・冬休み 12月21日・22日・25日・26日 各日2会場で計8回実施
- ・時 間 9時～12時

○ 場 所 城端伝統芸能会館「じょうはな座」

福野体育館

福野文化創造センター「ヘリオス」

地域包括ケアセンター

南砺市役所 別館

○ 対象学年 中学生全学年・義務教育学校7～9年生



城端会場

○ 参加人数

- ・夏休み 23名（延べ45名）
- ・冬休み 25名（延べ44名）

○ 活動内容

南砺市内の中学生・義務教育学校7～9年生を対象に学習支援活動を実施。

南砺市との連携事業に取り組む富山国際大学より、将来教師を目指す大学生が指導者となり、苦手科目のテキストを持参した生徒たちを優しく指導した。

生徒の学力向上と大学生のスキルアップの両面での相乗効果が期待される事業であった。

参加者は互いに刺激し合いながら学習の意欲向上を図った。



福野会場

② 参加者の感想

- ・家にいるとダラダラしてしまいもったいない時間を多く作ってしまいがちですが、参加して時間を有意義に使えたので良かった。
- ・まわりの人たちが勉強しているので自分も頑張ろうと思えた。
- ・とても分かりやすくて勉強がはかどった。
- ・難しいところも丁寧に分かりやすく教えてもらえた。
- ・笑顔でとても接しやすく、とても良い時間になった。
- ・分からなかったところが分かるようになったことで、スムーズに進めることができた。
- ・手が止まっていたら「大丈夫？わかる？」と声をかけてくれ嬉しかった。

③ 成果と課題

- ・今年度より対象学年を中学3年生から中学生全学年へと拡大し、より多くの生徒に参加していただけたようにしたが、参加人数は伸びなかった。
- ・参加者の増加を目指して、実施内容を工夫したい。

4 子ども体験活動

南砺市の豊かな自然と文化に根ざす、たくましいからだと豊かな心をもつ青少年を育成するため、「子ども伝統芸能塾」、「週末子ども文化塾」、「チャレンジ冒険塾」の三つの分野でさまざまな体験活動プログラムを展開した。また、子ども伝統芸能塾を除くすべての教室は、市内全小学生に対して募集を行い、だれもが参加できる機会を設けた。

(1) 子ども伝統芸能塾 【五箇山民謡を伝承する伝統文化教室】

南砺市には、平家の落人の哀愁を奏でる「麦屋節」や1400年前から歌い継がれる「こきりこ」をはじめとする国選択無形民族文化財の「五箇山民謡」があり、これら伝統芸能を未来へ伝承するために、小中学校と連携して放課後や長期休業中に、平、上平地域において芸能塾を開催した。

(2) 週末子ども文化塾 【さまざまな文化活動をとおして豊かなこころを育む文化教室】

平成14年度から完全実施された学校週5日制に対応して、旧町村では合併前から、地域で子どもを育てる環境の整備を進めてきた。こうした週末や長期休暇中のさまざまな活動の取り組みでは多くの文化・スポーツを指導する地域人材が関わっている。これら地域人材の教育力を生かした文化的体験活動プログラムとして、豊かなこころと感性を伸ばすことを目的に4つの文化塾を開催した。

(3) チャレンジ自然塾 【野外での多様な自然体験を通じ積極的な行動力を育む体験教室】

南砺市は、豊かな自然と体験活動施設を有している。これらのフィールドや施設で、週末や長期休暇中にさまざまな自然体験活動プログラムを実施し、普段の学校生活や日常生活では得られない体験活動をすることにより、たくましい体と探究心を育てることを目的に3つの自然塾を開催した。

分野	教室名	実施期間	時間	会場	回数 (回)	定員 (人)	参加者 数(人)
芸能塾	平・上平教室	6月～10月	19:30～21:00	春光荘他	8	—	35 (のべ)
週末子ども文化塾	ねん土と友だち(陶芸)	6/15、29、7/13	9:00～10:15 10:45～12:00	福野精一窯	各3	各20	20 20
	ロボット体験教室	8/8、9	10:00～16:00	井波総合文化センター	各2	10	8
	みんなの科楽	8/2	9:00～11:00	地域包括ケアセンター 富山国際大学南砺サテライト	1	12	10
	世界に1つだけの器を作ってみよう!(陶芸体験)	7/20、8/18	9:30～11:00	城端陶芸工房	2	15	16
チャレンジ自然塾	スタートウォッチング	8/2、9/6、 10/4、10/17	19:30～20:30 19:00～20:00 18:30～19:30	埋蔵文化財センター別館	4	—	50 (のべ)
	カヌー＆ボート教室	8/12	9:30～12:00	桂湖ボート場	1	15	15
	ボルダリング体験	12/27	9:00～10:20 10:40～12:00	桜ヶ池クライミングセンター	各1	各20	22 24



ねん土と友だち



ボルダリング体験

5 二十歳の集い

○令和7年 南砺市二十歳の集い実施状況 実施日：令和7年1月12日（日）

地域		市全体	城端	平・上平	利賀	井波	井口	福野	福光	
1	実施時間		10:00 ～11:30	10:00 ～11:15	10:00 ～11:00	10:00 ～11:30	10:00 ～11:00	10:00 ～11:30	10:00 ～11:30	
	会 場		城端伝統芸能会館 「じょうはな座」	上平交流センター	利賀複合教育施設 アーバス	井波総合文化センター	いのくち椿館	福野文化創造センター 「ヘリオス」	J A福光中央会館	
2	参加者 (人)	男	179	33	7	2	30	3	53	51
		女	163	24	6	2	25	5	47	54
3	知事 メッセージ	知事メッセージを印刷し、各会場に掲示								
4	配布物	○式次第（しおり） ○消費者トラブルミニ事例集 ○せんきょの絵本 ○住みたい南砺応援金・奨学金返還支援金 ○南砺でつながるU35交流会のお知らせ ○南砺の冬の贈り物2024 ○女性の健康とライフバランス講座 ○性のことについて知ってほしい13のこと ○HIV&AIDS予防パンフレット ○南砺市Instagramはじめました ○富山県警察インターンシップ ○人生とお金の知恵 ○南砺市交通安全協会除菌ウェットティッシュ ○献血ティッシュ								
5	式典等	開式の辞	同左	同左	同左 謝辞は、二十歳の抱負発表	同左	同左	同左	同左	
		国歌斉唱								
		式辞								
		祝辞								
		記念品贈呈								
		祝電披露								
		謝辞								
		閉式の辞								
		記念撮影								
		その他	思い出のスライド	コーラスグループの合唱		思い出のスライド	二十歳の抱負発表	思い出のスライド	思い出のスライド	
				二十歳の抱負発表		二十歳の抱負発表			二十歳の抱負発表	

